

## 「エピジェネティクス解析による急性呼吸促迫症候群（ARDS）の病態解明」 研究に参加された患者さんへ臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた試料・情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の試料・情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの試料・情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

### ARDSにおける炎症関連因子の臨床応用

#### 1. 対象となる患者さん

2019年1月1日から5年間（2024年12月31日まで）にICU入室され「エピジェネティクス解析による急性呼吸促迫症候群（ARDS）の病態解明」研究に参加された患者さん

#### 2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 麻酔科 紺田 眞規子

#### 3. 研究の目的と意義

この研究は、カルテ情報と通常診療で破棄される試料（残余血液検体）を解析し、重篤な呼吸不全（ARDSと呼ばれる病態）を呈する病態を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、現在治療方法が確立されていないARDSに対する効果的な診断法と治療法の確立に繋がることが期待されます。

#### 4. 研究の方法

5. に示す試料・情報を対象の患者さんのカルテから収集し、ARDSにおける原因疾患や炎症所見の推移、呼吸状態と、血液検体中のマーカとの関連を評価します。

#### 5. 使用する試料・情報

生体試料：ICU入室中に実施した血液検査の残余検体（参加中の研究で保管させていた  
いている検体を使用します）

診療情報：診断名・年齢・性別・既往歴、血液検査結果、呼吸状態、入院期間など

**6. 試料・情報の管理責任者**

奈良県立医科大学附属病院 麻酔科 紺田 真規子

**7. 研究期間**

研究機関長の実施許可日～2027年3月31日

**8. 個人情報の取り扱い**

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

**9. お問い合わせ先**

奈良県立医科大学附属病院 麻酔科

〒634-8522

奈良県橿原市四条町 840 番地

TEL：0744-22-3051（代表）

FAX：0744-22-4121（代表）

E-mail：nara-masui@naramed-u.ac.jp